

広がれ クラシック音楽

名古屋 若手支援へコンサート



コンサートで名フィルを指揮する鈴木さん＝名古屋市中区のしらかわホールで

クラシック音楽のファンを増やし、若手育成を支援するためのNPO法人「Music Engell」(名古屋市中区)が六日、同市中区の三井住友海上しらかわホールでコンサートを開いた。発起人で会社経営者の鈴木忠明さん(60)が自ら指揮し、名古屋フィルハーモニー交響楽団が演奏した。

合唱を名古屋芸大合唱団に、編曲を注目の作曲家に頼むなど若手を積極的に起用した。モーツァルトやベートーベンの楽曲の演奏が終わるたびに会場から大きな拍手が起った。

鈴木さんは、幼いころからクラシック好きで指揮者に憧れた。社会人になってからコンサートに足を運

び、二〇一七年に専門家から指導を受け指揮者としてアマのコンサートに出演した。業界を知るうちに愛好者が減っているだけでなく、若手の活躍する場が限られていると感じ、今年六月に法人を設立した。

この日の指揮後、鈴木さんは「パワーがある演奏で観客に喜んでもらうことができた。若手が参加する機会をもっとつくってほしい」と意欲を見せた。今後、もイベントや公演を企画するという。(鈴鹿雄大)